

 たちあらい

議会だより

No.187

令和7年
6月定例会

ホームページも
リニューアルー



360件の声
ただいま調査中



360件の **声** ただいま調査中です

第15回
議会報告会を
開催しました

15回目となる今年は、4会場で92名の皆さんにご参加いただき、3つのテーマで意見交換を行いました。
皆さんから寄せられたご意見は、町への提言や委員会調査などを通じて、今後の政策立案に生かします。

昨年までの
ご意見と回答はコチラ ▶



今年もテーブルごとに懇談しました

地域経済の活性化は

道の駅の検討

- 道の駅を考えるのなら、JAや商工会などとの連携が必要では。物産品販売のみではなく、史料館の併設や避難所機能もあわせて整備を。
- 道の駅は飽和状態では。場所を固定するよりも、大刀洗マルシェなどの移動販売を拡充・拡大したほうがいいのでは。

企業誘致

- 大刀洗町はもっと積極的な企業誘致が必要。企業が立地してくれるよう、先に工業用地の準備を。

道の駅などのテーマ設定はよかったが、議会ももっと活発に動いていただきたい。

議会が
活発な調査を



くまがい
熊谷さん
(北鶴木)

公共施設の運営は、統一見解などを示して全町同じ方針での対応をお願いします。

公共施設は
統一方針で



こが
古賀さん
(東本郷)

道の駅には賛否両論ありました。「何を売するのか」「ブランドとは何か」の検討も必要ではないでしょうか。



大石議員

意見交換が
有意義だった



うちこし
打越さん
(西本郷)

参加者が
増えるように



ひらた
平田さん
(中川)

楽しく意見交換ができたし、今までの行政の不明な点が理解できるようになりました。

せっかくの意見交換会なので、もっと参加者が増えるよう議会もがんばってください。

文化財の活用を

三原城址・佐々木家住宅

- 佐々木家は明治時代の建築物で価値があり、三原城址は平城として大事な遺跡なので保存してほしい。
- 他校区の住民はあまり知らずピンと来ない。内容をもっとPRすべきでは。

今村天主堂

- 文化財としてどのように生かしていくか。歴史資料館を造るなど、今後の構想や計画を策定してほしい。

床島・百間堰

- 床島の百間堰は歴史的にも価値があるが放置されている。堰の保存と価値の周知を。
- 堰を保存すると同時に、付近に体験型の水の駅などを作って人を呼び込んではどうでしょうか。

地元でしか知られていない文化財があるようなので、まず全町的な調査や啓発が必要と感じます。



中村議員



現在は草木が茂る百間堰付近

公共交通・交通安全

通学路の安全

- 中学生の通学路は車が多く危険。自転車が通行できるように、歩道や消えかかっているグリーンベルトの整備を。
- 大型車両が多いのに道路が狭く、途中で歩道が切れている場所もある。横断歩道やガードレールの設置が必要。
- 通学路に防犯灯は整備してもらったが、防犯カメラも必要ではないでしょうか。

通学路の安全については、特に菊池校区から多くの意見が出されました。早急な対策が必要です。



白根議員

のりあい定額タクシー

- 車を運転できるうちはいいが、将来は必要になるので続けてもらいたい。
- 利用できる範囲を、小都市などの町外へ広げてほしい。

歩行者の
安全を



くまがい
熊谷さん
(北鶴木)

横断歩道が
必要



ひらた
平田さん
(西大刀洗)

菊池校区は店が多く便利ですが、道が狭く車も多いので危ない。子どもや歩行者を守る対策をお願いします。

西大刀洗駅近くの県道に横断歩道の設置を。車道沿いのU字溝の改修も急いでお願いしたい。

どうなった昨年の意見は

昨年度は

- ① 交通や地域
- ② 災害
- ③ 環境

などについて意見交換を行いました。
特に災害についての意見が多く出されました。

●調節池の整備は

大刀洗校区では掘削工事や法面保護などが進んでおり、本郷校区では土地買収が終わり、掘削工事が進められています。



新設工事中の調節池（高樋）

●防災ため池の整備は

町内の重点ため池の浚せつ工事はすべて完了しました。今後はその効果を検証します。

●床島地区にポンプ設置を

昨年度から工事が進められ、7月に完成予定です。



床島地区に新設されたポンプ

防犯灯の設置を

町に対し、地元の要望を聞いて十分に予算化することや、LED化の推進などを求め、必要な予算が計上されています。

のりあい定額タクシーの運行は

「予約が取れない」とのご意見を受け、今年度は町がタクシーを1台借り上げ、午前8時から午後6時まで運行中です。

そのほかに

防災

- 大堰校区では水害が頻発しているので対策を。川底が浅くなっているのも原因で、筑後川の浚せつを再開してはどうか。
- 大堰校区には避難する場所がない。
- 調節池の工事はどの程度進んでいるか、地元の説明を。

福祉・環境

- 子育て支援は進んできたが、高齢者対策も充実をお願いします。
- 見守り隊の後任がいない。有償ボランティアにしては。
- ごみの不法投棄が多い。モラル教育を徹底してほしい。

大堰校区を中心に、防災に関する多くのご意見が出されました。現在、請願とあわせて重点調査中です。



平田議員

不法投棄の対策を

耕作放棄地にごみの不法投棄が目立ちます。住民意識の向上が必要だと感じています。



平川さん（南本郷）

床島に大型ポンプが設置されたい。川底の浚せつなど、ひきつづき水害対策を願います。

ひきつづき水害対策を



重松さん（床島）

議会だよりで町や議会の動きがよく見えます。住民の意見も多く掲載されており、読みごたえがあります。

今後も住民意見の掲載を



青木さん（今）

どうだった 今回の議会報告会は

- 交通安全については昨年度同様、多くの要望が出されましたが、町だけでは対応困難な内容も多く、今後国や県に改善を要請します。
- 地域経済の活性化では、道の駅の是非を含め、立地や販売品目など多くのご意見が出されました。
- 文化財の活用では、町内各地にさまざまな施設があるものの、地元以外では知られていないという傾向が明らかになってきました。全町的な情報共有や学習が必要と感じます。

いただいたご意見や要望は、現在、各委員会で現状や対応を検討中です。9月に議会の回答を取りまとめ公表し、政策提言に活用します。

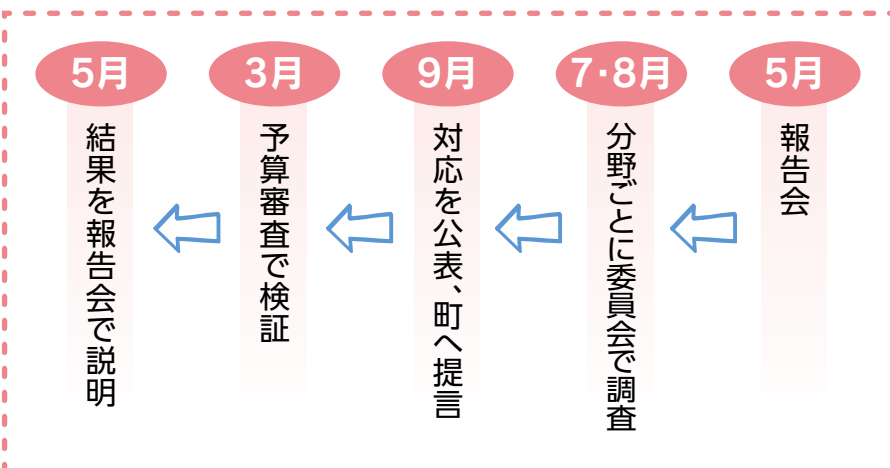


安丸議会運営委員長

がんばります!!



みなさんからいただいた意見は……





6月の補正予算では、菊池校区センターの防災設備などの購入費や、定額減税の追加財源などが提案されました。

予算

追加されたおもな予算

	追加額
菊池校区センター補助金	240万円
定額減税の追加給付	8000万円
水田農業DX推進事業	706万円
北部地区の農道台帳作成	937万円

契約

運動公園の照明を改修

照明をすべてLED化し、長寿命化と省電力化をはかります。

5830万円

議員

設計価格の半額で落札されており、見積みりに疑問がある。また設計業者がいつも同なのはなぜか。

議員

入札に最低制限価格を設けていないのはなぜか。

副町長

建設や土木と違い、照明機器の品質が確保できればいいので設定していない。
(※最終日に「実際は2社から見積みりをとった」と町側から発言がありました。)

課長

1社のみの見積みりで算出していたが、他社の参入で大幅に下がったと考える。設計業者は5社の指名競争入札で決定している。

予定価格が高額で、落札価格も民間と比較して高すぎる。設計の精度にも疑問があり、計画を見直すべき。

反対



大石

ふれあいセンター(本郷)を改修

和室をフローリングに改修したり、車いすの方にも利用しやすいようバリアフリー化を進めます。

6494万円



国保

1 5000万円を町から繰り入れ

3月に議会が国保税の引き上げを否決したことを受け、不足分を町の一般財源から繰り入れます。

議員

今後も財源の不足分を町の会計から繰り入れる方針か。

町長

いつまでも基金を取り崩すわけにはいかない。将来的に県単位で保険料が一本化される予定であり、その際は大幅な引き上げが予想される。

2 上限額の引き上げ、軽減の拡大(専決処分)

地方税法の改正を受けて、国保税の上限額を引き上げ、同時に低所得者の軽減を拡大します。

反対



平山

小手先の税額改正では国保の構造的問題は解決しないことと、議会を通さずに増税を決裁すべきでない。

請願

水害に関する請願は継続調査に

請願者 大堰地区洪水対策協議会
紹介議員 平山 賢治

【請願事項】

大堰校区の小石原川左岸では、この10年間毎年のように浸水が発生しており、被害も多額にのぼるため、対策として関係機関に以下の意見書を提出すること。

1. 小石原川の江戸橋下流左岸への堤防設置
2. 二又川河口に排水ポンプ設置

建設経済委員会で審査の結果、現地調査や意見聴取の必要があるため、継続して調査することに決定しました。



水没した大堰校区(令和5年)

私はこう判断

(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わりません

		松本	古賀	中村	平田	實藤	安丸	平山	河野	大石	白根	野瀬	高橋	会議の結果
補正予算	一般会計(1件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険特別会計(1件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例	税条例の改正(専決)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	国民健康保険税条例の一部改正(専決)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	承認
契約	運動公園グラウンド照明改修工事の請負契約	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決
	ふれあいセンター改修工事の請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

公金の支出は 適正か調査中

昨年の12月議会で立ち上げた百条委員会は、7年度も公金の支出などについて調査を続けています。

6月までに11回の委員会を開き、15名の方を証人、参考人として呼びました。

百条委員会の
予定や議事録は
コチラ



百条委員会と みなさんとの 意見交換会

8月24日(日)
午前10時～

ドリームセンター
2階・展示ホール

これまでの調査で明らかになったことを報告します。

みなさんのご意見をお聞かせください。
(百条委員会の弁護士も参加予定です)



古賀委員長

課長が複数の文書偽造を認めたり、かてて事業は帳簿や領収書、決算書もないなどの事実が明らかになっています。
私たちの税金がきちんと管理されるよう、今後も調査をつづけます。

これまで

12月議会で、議会の賛成多数で百条委員会を設置

調査事項
① 公金の支出に関すること
② 職員の懲戒規程に関すること

設置以降、現在はおもに2つの問題について調査しています。



法的助言者
馬奈木 昭雄
弁護士

7年度の予算は490万円
(法的助言委託238万円、
議事録作成委託216万円など)
※百条委員会の議員への別途報酬
や日当はありません

偽造した宿泊証明書で旅費を受け取り

おもな調査①

■A課長の証言を「偽証」と認定

A課長が「12月に東京のホテルに出向き、本物の宿泊証明書を取得してきた」と証言したため、その提出を求めたところ「出張日と違う日付の証明書だった」との文書回答があったので、A課長の証言を偽証と認定し、刑事告発すべきと決定しました。

なく決裁もおこなっていない
● A課長は、改変された内規にもとづき、証拠書類なしに宿泊費の支払いを要求した
(会計課は支出せず)

2 旅費に関する内規も改変

● 旅費の支給に関する内規がA課長の要求により緩和され、証拠書類が必要ないよう改変されていた(令和5年1月)
● 内規の改変に際しては、経過の議事録も課長が自作した

1 課長は複数の文書自作を認める

● A課長は、平成29年以降、複数の宿泊証明書を自作して旅費を受け取った
● 同行した2名の係長の宿泊証明書もA課長が自作した

前建設課長(以下A課長と言つ)が、宿泊費の請求に必要な書類を自作し、公金を受け取った疑惑について、これまでのおもな証言です。

今後の調査は

9月議会に中間報告を作成し、最終的には7年度内に最終報告書を提案したいと考えています。
また、8月24日(日)に住民の皆さんとの意見交換を予定しています。



おもな調査②

大刀洗マルシェ「かてて」の運営

1 独自に手数料設定や通帳作成

スタッフは町職員で、人件費も必要経費もすべて町の一般会計から支出されているが、条例を定めず手数料を徴収し、独自の通帳にプールして物品を購入

2 帳簿もなく領収書も破棄、 会計監査も受けず

議会から何度も指摘があったのに、会計監査は一切受けず、金銭の流れが分かる帳簿や領収書も存在しない。通帳に残った手数料も一部しか町に戻していない

3 数百枚の伝票も後から作成し押印

入出金の伝票類にまったく日付がないことについて、担当者は「百条委員会から提出を求められたので後から作成した」と証言

■出生記念品の事業にも疑義

昨年度から始まった出生記念品事業についても、契約額と発注額が違っていたり、単価契約書の双方の代表者が中山町長であるなど疑問が多く、今後も調査を続けます。



こがとしあき
古賀 世章 議員

新たな不正発覚に どう対応

町長 懲戒委員会で改めて
審議する

議員 記録の整備について、庁議や懲戒審査委員会などの重要な会議で

議員 本人から事実関係を確認し、改めて職員分限懲戒審査委員会で審議し対応したい。

町長 今回、百条委員会の中で職員の宿泊旅費請求について新たな疑義が生じていることは大変遺憾である。

議員 昨年12月議会での町の説明と大きなずれがあるが、

議員 前建設課長が百条委員会に出席し、当初発覚した事例以外にも自作した証明書で旅費を複数回受け取っていたことを認めた。

町長 3月議会でも質問を受け、庁議などの重要な会議では、要点を記載した簡易的な記録を残すよう指導してきた。

議員 まだ徹底されていないならば、改めて指導をする。

議員 要点を記載した記録を残すように指導すると町長は答弁しているが、まだ実施されていないようである。いつから実施するのか、具体的に答弁を。



倒壊寸前の危険な空き家

倒壊寸前の 空き家対応を 行政代執行も視野に 協議を進める

議員 下高橋区に20数年もの特定空き家があるが、今後の対応は。

町長 行政代執行も視野に協議を進める

議員のつぶやき 積年の課題である地元の懸案にめどがつけばと念じているが...



町のイベントに 研修生の招待を

町長 参加を促したい

議員 町民との交流を促進するため、留学生だけではなく外国人研修生をドリームまつりなどの町イベントに招待できないか。

議員 ム協議会が設立され、昨年度は5カ国のインバウンドを受け入れた。また、えだまめ収穫祭で留学生との交流を深めた。



ひらたやすお
平田 康雄 議員

町長 研修区分ごとの研修生の数は把握していないが、本町の外国人は664名で、この5年間で303名増えた。町では、住民との交流を深めるため、大刀洗町グリーンツーリズム

議員 本町での外国人研修生の数や国際交流の現状は。

町の施設に 勉強机の設置を

町長 要望があれば検討する

議員 森林環境譲与税を活用し、ドリームセンターや中央公民館などに勉強机を設置できないか。校区センターへの設置はどうか。

町長 森林環境譲与税は、製品の購入に使用しており、今年は270万円の予算で



広いスペース（小都市生涯学習センター）

教育長 ドリームセンターや中央公民館には勉強机を設置するスペースや部屋に余裕がないため困難である。校区センターに部屋の確保ができれば、不登

議員のつぶやき ボランティアの表彰を要請して1年、ようやく感謝状が贈呈されていた。ぜひ実施していただきたい。



*そのほかに、ボランティアの表彰について質問しました。



一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

映像配信は [コチラ](#)



議事録は [コチラ](#)

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





まつもと てるゆき
松本 照行 議員

世帯主名簿は区長へ貸与を

町長 必要な情報は
期間を区切って貸与

町長

地域活動と個人情報保護のバランスあ

議員

地域活動に影響をおよぼすような変更は、事前に区長や関係者と十分協議すべきではないか。

町長 区長に多くの業務を担ってもらっており、円滑な業務遂行のために守秘義務を規定し、世帯主名簿を渡していた。しかし個人情報保護を強化するため、必要な情報に限り、閲覧や期間を区切って貸与することとした。

議員

区長に貸与されていた世帯主名簿をなぜ不貸与としたのか。

議員

以前の答弁で、子ども行政の総括的な

課長 学童保育の
将来推計と対策は
必要性を検討

町長 地域づくりを進める上で、皆さんの力が大切で、今後人と人とのつながりを大切に行政を進める。

議員

コミュニティの活性化など、地域振興をどう進めるか。

運用について、区長や関係者の意見、国や他の自治体の動向を踏まえ検討する。



増え続ける菊池学童保育

課長

まだ進んでいない。年齢で分かれる事業は「きらきら子育て便利帳」に記載しているが、これに加えて年齢を軸にした事業一覧表作成を検討する。

一覧表作成の取り組みを進めると言っていたが、どうなっているのか。



議員のつぶやき
保護者の就業率が高まるなか、多感な児童の学童保育環境が将来もきちんと確保・保証されることが必要。

課長

菊池小学校では、今後も学童を利用する児童の増加が見込まれるので、学童支援員の確保や新たな学童保育所建設の必要性について検討していく。

議員

学童保育の将来の見込み量と対策は。

高齢化社会への対応は

町長 小地域協議会を
開催し見守りを行う



しらね みほ
白根 美穂 議員

議員

近年、地域のコミュニティの希薄化が懸念されるが、

町長

社会福祉協議会、民生委員を中心に小地域協議会を開催し、地域の見守りをおこなっている。

議員

高齢者の緊急支援事業委託料が増額になっているのはなぜか。

町長

介護・認知症予防のための教室の開催や、健康状態不明者の訪問、病気の重症化予防などを積極的にこなしている。

議員

高齢化社会の進展に対し、町はどのような取り組みをしているか。



体を動かして健康維持

小地域協議会とは

自治会などで住民が支えあう組織で、支援が必要な人を見守ります。

町長

昨年、対象の方を一時保護した期間が長引いて費用が増大したため、そのような場合に備えて予算を増額した。

町長

研究調査したい
学ぶ機会を

議員

高齢者に関連する虐待件数は増えているか。
認定件数は年間2件から3件程度で推

移している。

議員

うのは、高齢者の身体・心理的変化や認知症への認識不足が根底にあるのではないかと。また介護を経験したことのない人を対象に、高齢者のことに特化した講演会や勉強会、介護者として語り合うサロンの開催など、なぜ



議員のつぶやき
コミュニティが希薄になっていく中での高齢化社会問題。安心して年老いていく町づくりを期待する。

町長

どういう形でできるか、近隣自治体のやりかたを含めて調査研究したい。

みらい研究所の検証、見直しを

町長 見直しを
繰り返しながら継続



のせ しげたか
野瀬 繁隆 議員

議員

大刀洗みらい研究所設置の必要性和目的は。

町長

慶応大学と連携して、対話のまちづくり施策など地域おこしに関する協定を締結し設置した職員が必要と考える施策を研究し、実践する仕組みづくりを目的としている。

議員

これまでの研究成果をどう評価しているのか。

町長

大学院への出願など職員の人材育成と能力開発に寄与しており、研究が町の施策につながるものも出てきている。



身近な研究テーマを

議員

研究所の必要性や費用対効果を含め継続、見直しを検証すべきでは。

町長

設置目的、必要性、費用対効果などを意識し、必要な見直しを繰り返しながら、今後も継続していく。

町長

スケジュールを
共有し取り組み

議員

第2次ごみ処理計画策定の背景と、おもな改定点は。

町長

食品ロスの削減、情勢の変化を踏まえ、製品プラスチックの再商品化、ごみの排出・処理量の目標値の見直しなどである。

議員

構成市町村の共通課題解決には、ロードマップの策定など協働した取り組みが必要と考えるが。



議員のつぶやき
大学連携事業の一部は評価できると考えるが、産業界への展開など住民が効果を実感できるように。

町長 リチウム電池、小型家電、製品プラスチックの分別収集などリサイクルの推進の課題について、定期的に構成団体の会議などでスケジュールを共有し連携強化を図る。



さねふじ かずのり
實藤 量徳 議員

猛暑への 学校の安全対策は

教育長 体育館などの空調を
検討中

教育長 文科省のガイドラ
インに沿って行っ
ている。小学校で授業時数の
6割、10割、中学校で8割
、10割を実施している。

議員 猛暑日のプール授
業の対策は。

教育長 体育館などは災害
の避難所となること
があるため、空調を通常の
電気式が災害に強いガス方
式にするか、建物の断熱性
の確保など、設置している
市町村の状況を研究し準備
を進めたい。

議員 体育館や武道館の
空調の進捗状況は。

議員 佐田川橋から直線
で道路を新設してほ
しいという要望が大堰の区

町長 緊急度の高い
事業から県へ要望

佐田川橋から直線で
道路の新設を



工事が進む新佐田川橋

議員 道路新設により、
大堰校区の過疎化防

町長 平成30年に橋の架
け替えの説明会を
行ったが、その後地元から
は特に動きはなかった。

長会から出されているが、
過去に計画はなかったか。

誰でも通園制度の 利用見込みは

教育長 1日3人の利用を
見込む

課長 各園長会などで数
回説明を行うととも
に、受け入れの可否の検討を
お願いしているが、定員を超
えた受け入れや保育士の確
保が難しいため、本制度の実
施を希望している保育園は
現在のところない。

議員 保育園との協議状
況は。

議員 来年度から始まる
制度「こども誰でも通園
制度」の対象となる乳幼
児の数と利用見込み数は。
教育長 対象者は約91名。
令和8年度は0歳か
ら2歳児の利用が毎日1人
ずつ、合計1日3人の利用
を見込んでいる。



保育士さんの確保も重要な課題

議員 保育士確保など、
町の支援が必要では。
教育長 課題を解決し、よ
りよい子育て環境の
実現に向け努力を続ける。

課長 機能別団員のあり
かた、定員数など、
幹部会議などを通じて協議
を進めたい。
議員 出動や訓練は拘束
される時間がかなり
ある。手当ての見直しを。

機能別団員の人数拡大を。

課長 必要なら改正も
行う形で進める
議員 消防団員の不足が
深刻であり、各分団
の活動を全体でカバーする
ためにも、OBの組織化など

国保加入者全員に 資格確認書を

町長 現時点では
考えていない

議員 町内の医療機関か
らは同様の問題が報
告されているのでは。住民
の生命や健康に直結するの
で、すべての被保険者に資
格確認書を送付しては。

町長 全国的にカードの
有効期限切れとか、
顔認証できないなどのトラ
ブルがあるが、当町では住民
などからの相談はない。



政府や町はさかんに推奨するが……

議員 制度の改定によっ
て、滞納世帯への10割
負担が常態化する恐れもあ
るが対策は。
課長 基本は滞納税額の
半額を払ってもらえ
れば通常の負担に戻るが、
納税相談などで納付の約束
ができれば通常の保険証に
戻すなど対応を考えている。

なぜ決裁文書が改変 されているのか

町長 決裁すべきだった
とは考える

議員 百条委の調査によ
れば、文書偽造者の
要求によって旅費の内規が決
裁もなしに改変され、それに
もついでに当人が領収書もつ
けずに出金を強要したとの
証言があるが。

町長 内規の改変は誤解
を招く表現があった。
改定自体は有効と考えるが、
一般的には改定の際に決裁
すべきだったと思う。

議員 決裁文書を改変す
るのに、経過の議事録
も、合意形成も、新たな決裁
もない。大刀洗町役場には法
律が機能していないのでは。
町長 庁議の議事録作成
などは、他の自治体
の事例も参考にしながら検
討する。

議員のつぶやき
大多数の誠実な職員が
職務に専念できるよう、
不正の一掃や町長の管理
責任が厳しく問われます。



課長 近隣の状況なども
確認をし、必要であ
れば改正を行う方向で進め
たい。
議員 *このほかに、行政区
への加入の現状や、組
織率低下の影響などに
ついて質問をしました。

議員のつぶやき
国は、こどもの良好な
環境整備とすべての子育
て家庭を支援するためと
言いが、町には新たな悩
みが増えるな。



町長 新設で地域の土地
利用など可能性が生
まれるとは思いますが、国道32
号バイパスや県道久留米
筑紫野線、大堰駅前県道な
ど緊急度の高い事業から早
くやっていただきたいと県へ
お願いしている。

議員のつぶやき
近年の夏の暑さからす
ると、空調設備の早急な
設置やプール授業の再考
が急務です。



どうだった? 今回の議会

地域活動は再考が必要では

- 隣組は10軒くらいの単位が理想で、回覧板をまわすにも理想的だと思います。
- 今年からLINEで回覧板を通知する方法に切り替えました。配布物も全部町のホームページに上がっているのです。
- 世帯主名簿は、民生委員だけではなく区長さんにも渡した方がいいのではないかと思います。

町の課題の解決を

- 宿泊証明書のみで旅費を支出するのは時代遅れでは。私たち民間の法人は、5000円の交通費でも行政からやかましく指導されます。
- 懲戒委員会のメンバーに、対象職員の上司が入っている意味が分からない。普通は除斥では。
- 全国的に学校の先生の不祥事が多いようです。校内でのスマホの取り扱いなど、よりルール化が必要ではないでしょうか。

7月3日、8名のモニターさんと定例の意見交換をおこないました。

6月議会で各議員が取り上げた課題についてのご意見のほか、百条委員会の今後の予定などもご質問をいただきました。




ただいま調査中

Q 「毎年のように議会で問題になっている事業が、なぜいつも可決されてしまうのか」(3月の意見交換会)


A 「予算・決算委員会だけでなく、事業を所管する常任委員会でもよく調査することが必要だと思います」

常任委員会で、課題のある事業をピックアップして事業評価をできないか、先進地の議会を調査中です。




松川さん
(富多)

校区センターなどで子どもたちがみんな勉強できる場があればいいですね。




矢永さん
(富多)

委員会では体育館の空調を調査していることとで、ぜひ早急に設置していただきたいです。




田中さん
(南本郷)

LINEで回覧している隣組もあると聞きますが、高齢化でむずかしい地域も多いので行政も検討を。




川野さん
(西栄田)

せっかくの議会報告会なので、なるべくほかの行事とかぶらないように日程設定をお願いします。




橋本さん
(上高橋)

百条委員会の今後の予定や、最終的な着地点が知りたいです。住民にも十分な周知を。




小林さん
(上高橋)

隣組の活動が大変だという声をよく聞きます。地域が担う活動をもっと簡素化しては。



平田さん
(西大刀洗)

区長や隣組長は仕事が多くて手数が少ないので、組織を細分化してはどうでしょうか。



鈴木さん
(山隈)

今年は議会報告会すべての会場に手話通訳が配置されていた。大事なことだと思います。

学童に入れない子どもがいると聞きました。施設の充実や校区センターの活用など、早急な対応をお願いします。

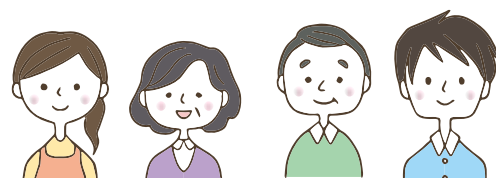
傍聴席に筆記できる机をつけてください。

行政がきちんと機能しているのか不安になりました。

傍聴席からこんな声もいただきました

議会だよりは、これからは全国から追われる立場ですが、今まで同様にがんばってください。

道路の整備は、国や県に要望すると言っばかりで全然進まない。早く改善を。



学校給食費の無償化を

答 検討中

- 問 1** 税金も増加傾向であり、ふるさと応援基金も活用して無償化を実施しては。
- 2** 学校給食費への補助は増額されるが、保育園の給食費への補助も増額しては。
- 答** 1 国の動向を注視し、引き続き国・県への要望などをおこなう。
- 2** 副食費の値上げが必要になった場合は、補助金の増額などを検討したい。

答 対応中

- 問 1** 来年度は10年計画の中間年度となるので、見直すべきでは。
- 2** 女性が議員に立候補した場合や消防団員、区長やシニアクラブの会長になった場合などに活動費を支給しては。
- 答** 1 今年度アンケート調査を実施し、結果をもとに見直しを検討する。
- 2** 審議会ではそこまでの議論には至らなかったが、引き続き全国の事例を調査する。

男女共同参画計画の見直しを

(平田 康雄議員)

どうなったあの質問

3月定例会

一般質問で、町長などが「検討する」と回答した場合、質問者は次の定例会までに検討状況の報告を求めることができます。3月議会の質問に対する町の回答をお知らせします。

総務文教厚生委員会

空き家の現状や対策は

4/23 町内の空き家数は昨年の9月時点で186戸と増加傾向にありますが、前回調査以降に28戸の空き家が解体されています。

特に、居住不可能な空き家が16戸あり、行政から所有者への連絡や訪問しての助言・指導・勧告を行い、補助金も活用しながら除去に向けて取り組み中とのことでした。

居住可能な家屋については利活用の推進、空き家バンクの登録を指導しています。

- 議員からは、
- 解体費補助の増額
 - 空き家バンク制度のPR
 - 相続問題への対策
 - 危険な家屋は行政代執行も検討すべきなどの意見が出されました。



全体が倒壊したままの空き家（手前）



個人の財産なので行政ができることには限りがあるようですが、今後も空き家の増が予想されるため、対策を求めます。



松本委員長

建設経済委員会

今年の水防計画や災害対策は

5/7 水害対応時の町の組織や巡回体制、ダム緊急放流時の情報連絡、指定避難所の開設基準などを調査しました。

議員から、

- 水害発生時の議員や区長への連絡体制
- 災害巡視時の職員の安全性の確保
- 避難所の収容人員の見直しについては、プライバシー確保を踏まえているか
- 防災士の育成、活用方法

などの意見が出されました。近年の気象条件の変化で水害のリスクが高まっており、今後も実効性のある対策を求めます。



びわ 浚せつされた琵琶ため池



水害に関する請願も継続審査中であり、夏季も大堰校区の状況や、他町の水害対策などを集中して調査予定です。



古賀委員長

今夏の調査予定

建設経済委員会

水害対応、防災道の駅を調査
(大刀洗町内、熊本県芦北町)

総務文教厚生委員会

学校体育館の空調設置を調査 (天草市)

広報委員会

全国広報研修会にて当町議会の事例を発表
(東京)

議会活性化委員会

議会による事業評価の取り組みを調査
(愛知県半田市、三重県いなべ市)

議会運営委員会

議会の活動状況を
チェック

議会基本条例にもとづく活動ができているか、毎年自己評価しています。

4月以降、数回の協議を重ね、全議員で議論のうえ、今年の評価を取りまとめました。

条例制定から10年が過ぎており、今後は条文の見直しも検討します。



評価の全文はコチラ →

手話通訳
あります

本会議などに手話通訳者を配置できます。

お問い合わせ

議会事務局

Tel77-4112 (FAXも同じ)



声の議会だより
お届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ

社会福祉協議会

Tel77-4877

議長通信



5月の議会報告会に多くのご参加をいただき、心より感謝申し上げます。
議会は、町行政の課題や論点、争点を町民の皆さんに明らかにする責務があります。大刀洗町議会では「議会は、情報公開を徹底するとともに、町民に対する説明責任を十分に果たさなければならぬ」「議会は、年1回以上の議会報告会を開催する」と議会基本条例で定め、皆さんの情報共有を図っています。
これからも、情報の提供に努めるとともに、皆さんのご意見を町政に反映できるように、議員一同がんばります。

議長 高橋直也

自分ごととして

政治に参加



西本郷 坂田 朔さん(18歳)

近況をお聞かせください。

高校を卒業して建設関係の仕事をしています。

働くことに多少の不安もありましたし、仕事は毎日忙しくて大変ですが、上司や先輩も優しく、楽しみながらやりがいを感じる日々を過ごしています。将来は父の会社を引き継いで、いま以上に大きな会社になりたいです。

18歳になつて選挙権を得ましたが、

まだ行ったことはないです。どの候補者がいいのかもよく分かっていないですが、社会人になった現在、いつまでも他人ごとではないかなと思いますので、まずは参議院選挙に行こうと思います。

A Q

大刀洗町の印象はいかがですか。

大好きです。生まれ育った町ですし、友達もたくさんいて近所のおじちゃんおばちゃんもとても優しく、自然も多くてほどよい田舎だと思っています。最近仕事で町外に出ることが多いですが、仕事終わりに大刀洗に帰ってきたときには安心します。

町や議会へご意見を。

車やバイクがあればいいですが、自転車や徒歩だと不便だと思っていますので、バスなどの公共交通手段を充実させてほしいです。それと若者の遊び場のな所がないので、みんなが集えて遊べる施設があるといいと思います。

A Q

学生時代とは大きく変わった環境の中でも、将来を見ずえてがんばっている姿に感銘を受けました。活躍を期待しています。



聞き手から
(中村)

インターネット配信やっています



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからご覧いただけます

次回定例会の予定

9月3日(水)～
19日(金)

一般質問

9月16日(火)、17日(水)

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)

編集後記

町内では田植えが終わり、水田にも青空が。心が安らぎ、子どもたちの記憶を思い出させてくれる大好きな風景のひとつです。

議会報告会で住民の皆さんの声をうかがっていると、素晴らしい風景を維持するためには、そこで暮らす人の意識が大きく関わっているということに気づかれました。いただいたご意見を少しでも生かせるよう、議員一同がんばっています。

広報委員長 平山 賢治
副委員長 大石 純治
委員 中村 竜博
委員 平田 康雄
委員 白根 穂

議会 Facebookも更新中

QRコードからアクセス

